



ガウディの遺志を 継ぐ彫刻家

ETSURO SOTOO

バルセロナ / サグラダ・ファミリア 主任彫刻家

外尾悦郎講演会

2012.9.21(金) 開場 13:30 開演 14:00 ※入場無料 要事前申込

福岡信用金庫ビル (天神ツインビル) 14階会議室

裏面をご覧ください

福岡市中央区天神1丁目6番8号

主催 / 福岡県納税貯蓄組合連合会・福岡間税会・西福岡間税会・博多間税会

後援 / 福岡国税局間税会連合会

協賛 / 福岡信用金庫

協力 / ソトオ企画株式会社

ガウディの遺志を 継ぐ彫刻家

ETSURO SOTOO



外尾 悦郎 (そとお えつろう)

福岡市出身の彫刻家。スペイン、バルセロナのサグラダ・ファミリアで彫刻家を務める。京都嵯峨芸術大学客員教授。

1953年(昭和28年)生まれ。福岡教育大学附属小学校、同中学校、

福岡県立福岡高等学校、京都市立芸術大学美術学部彫刻科を卒業。

非常勤教師として勤務したのち、1978年、バルセロナに渡る。

彫刻家として認められ、アントニ・ガウディの建築、サグラダ・ファミリアの彫刻に携わる。2000年に完成させた「生誕の門」が、2005年、アントニ・ガウディの作品群としてユネスコの世界遺産に登録される。

リヤドロ・アートスピリッツ賞、福岡県文化賞(2002年、交流部門)受賞。日本とスペインとの文化交流の促進の功績により、2008年度外務大臣表彰受賞。2010年国際カトリック文化賞メダル受賞。

2012年ミケランジェロ賞受賞。

妻はピアニストの比石妃佐子(ひせきひさこ)氏。

【サグラダ・ファミリア】

サグラダ・ファミリア(聖家族教会)は、1883年からガウディが手掛けたバルセロナの象徴的な巨大建造物(予定高さ170m)。ガウディは40年以上、とくに1914年から亡くなる1926年まで、ほかの仕事は一切断りサグラダ・ファミリアに専念した。すでに完成している中でも生誕のファザードと地下聖堂の部分が、2005年世界遺産に登録された。

- ※ 入場ご希望の方は下記申込書にご記入の上、FAXにてお申込みください。
ご記入に不備がありますと受付出来ない場合がございます。申込書の欄は必ず全部ご記入ください。
- ※ 申込み期限 平成24年9月7日(金)
但し、会場の都合により 各団体毎・先着50名様(総計200名様) とさせていただきます。
(定員に限りがございますので同一会員様からの複数名のお申込みはご遠慮ください)
- ※ ご入場の可否につきましては、入場整理券の発送(9月10日頃予定)をもって通知に代えさせていただきます。
予めご了承ください。
- ※ 入場整理券は当日必ずご持参ください。

■ 外尾悦郎講演会 参加申込書 FAX ⇒ 092-433-7240

団体名 → 福岡県納税貯蓄組合連合会 福岡間税会 西福岡間税会 博多間税会
○で囲んでください

会員名

参加者名

ご住所 〒 -

ご連絡先 TEL

FAX